

目 次

ごあいさつ	1
郷土資料館この一年	2
展示事業	3
教育普及事業	5
資料収集保存・貸出事業	13
利用状況	15
郷土資料館(本館)年度別利用状況の推移	18
文化財保護委員会	18
組織・職員一覧	19
関連団体	19
施設利用案内	20

ごあいさつ

江別市郷土資料館は、郷土資料の収集、保管、展示を行い、地域における生涯学習の振興と学術、文化の発展に寄与することを目的に、平成3(1991)年に開館しました。館内では、「大昔の江別」と「開拓の歴史」の二つをテーマに、考古学上特色のある遺跡群から出土した埋蔵文化財や明治期以降の開拓資料などを常設展示しています。併せて、発掘された太古の時代の文化財や、市民から寄贈された文書、図画、生活道具などの歴史的資料をテーマに沿って紹介するロビー展や、市民対象の各種歴史講座の開催、市内小中学校の郷土学習の支援など郷土史の普及と市民のふるさと意識の醸成のための活動も行っています。

近年、博物館をとりまく環境は厳しさを増していますが、当館は今後も市民に「ふるさと江別」の歴史や文化への理解を深めてもらうための取組を継続し、様々なニーズに応えながら、地域に密着した博物館としての役割を果たしていく所存です。

本年報は、平成29年度、平成30年度における当館の事業についてまとめたものです。皆様には当館の事業内容をご理解いただき、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

令和2年2月

江別市郷土資料館